

地区社協の活動と取り組みを紹介します

西藤島地区

スポーツをとおして 楽しい地域福祉活動

西藤島地区は、福井市中央部から車で15分程と交通の便も良く、九頭竜川と日野川の合流地点でもあり、水の豊かな農業の盛んな地区で人口約4700名が暮らしています。

近くには福井県立武道館があり、柔道・剣道・なぎなた等7種類の武道を身につけるために、小学生から高齢者まで幅広く多くの利用者が日々励んでいます。

社協活動としての自治会型デイホーム事業は、新型コロナ感染の不安



から参加者も減少傾向にあるため、どうすれば安心して参加していただけるかを会議の中で専任職員を交え、議論し実践しています。

その中でふれあい広場としての「グラウンドゴルフ」に
関しては、地区の日野川浄化センター芝生公園での月に2回の開催ですが、屋外での活動のため参加者も多く、プレイしている姿は非常に若々しく、コア記録記入は頭の運動にもなり、ルールを守り相手の良いプレイはほめる等、楽しんで学べる事業となっています。

また年に一度グラウンドゴルフ大会も開催し地区の一般の方にも参加していただき、三世代交流を図っています。
「コロナ禍での活動も3年目となり、以前は出来ないと考えていた事も、工夫次第で出来ることも分かってきました。」
核家族化が進む中、子どもたちにもお年寄りとの交流を通して、優しさや思いやりの心を育て、お年寄りには明るい笑顔が見られるような取り組みを進めて行こうと思えます。

西藤島地区社会福祉協議会

事務局長 水野 清美



日新地区

ふれあえる日新 助け合える日新

日新地区は福井駅の北西に位置し、暴れ川で有名な「底喰(そこばみ)川(がわ)」が中央を東西に貫いています。

今は住民の手で整備され、盛夏、兩岸はミソハギのピンクの絨毯に彩られます。人口約5400名、閑静な住宅街ですが少子高齢化は避けられない課題です。

当会では2年前から「ふれあえる日新、助け合える日新」を合言葉に体制面では「理解者づくり」です。令和2年から40の自治会会長に当会評議員として参画いただいています。課題意識を共有し、地域福祉活動と自治会活動を一体化して進めることで、自治会毎に理解者拡大を図っています。

活動面では「良き活動の選択と集中」です。「コロナ禍により活動の制限を余儀なくされる中、活動の目的、本質を今一度見極め、集中することが重要です。」
一例をあげると、日新の自慢の一つは子どもたちの挨拶です。登下校時、小中学生はもろろん、高校生からも「こんにちは」と挨拶されると、外部の皆さんは目を丸くされます。
小学校の福祉授業や活動で、機会があると、元氣な挨拶を受けた皆さんの「生の感想」を伝えていきます。すると、決まって互いに顔を見合わせ、瞳がキラキラ輝き始めます。

日新地区社会福祉協議会
庶務 真柄 秀敏



お詫び

むすんでひらいて50号(令和4年6月発行)の「令和4年度各地区社協会長名簿」に、左記の誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

(誤) 清水北 白崎 敏雄

(正) 清水北 白崎 俊雄 (敬称略)